

チッソ株式会社「2023-2027 年度中期計画～業績改善のための計画～」の 2024 年度進捗報告に対する評価について（案）

【評価】

チッソ株式会社の令和6（2024）年度の業績について、JNC 株式会社連結では経常利益が計画を上回り、JNC 株式会社単体では経常利益が計画を達成した^(※1)ことは一定の評価ができる。

これは業績改善計画に基づく、成長事業への投資、構造改革、赤字事業への対策等の成果と考えられるが、いまだ JNC 株式会社単体の目標経常利益である 53 億円^(※2)を達成していないことから、早期の達成に向けて、チッソ（JNC）グループとして、成長事業への投資や構造改革、赤字事業への対策等を始め、より一層の業績改善に引き続き取り組むこと。

なお、業績改善の取組に当たっては、不安定な国際情勢、米国の通商政策、資源・エネルギー価格の高止まりによる物価上昇の継続などの景気動向を注視しつつ、JNC 株式会社及び関係会社における将来にわたっての持続的な経営を確保することで、最も重要な継続的な患者補償の確実な実施を始め、公的債務の返済、地域経済への貢献等に努めること。

※1：業績改善計画では、JNC 連結経常利益 54 億円、JNC 単体経常利益 18 億円を目標値としている。

※2：「平成 12 年度以降におけるチッソ株式会社に対する支援措置について」（平成 12 年 2 月 8 日付け閣議了解）において、チッソ株式会社が確保するとしている額。

令和 7 年 月 日

チッソ株式会社に対する支援措置に関する連絡会議（幹事会）